

## 池上コミュニティセンターの指定管理者の選考結果について

池上コミュニティセンターの指定管理者の公募を行った結果、1団体から応募があり、池上コミュニティセンター指定管理者選考委員会での審査を経て、次のとおり指定管理者を選考しました。

### 1 施設の概要

指定管理者による管理対象施設は、既設の市立池上コミュニティセンターとし、この施設の管理運営を行います。

名称	池上コミュニティセンター
所在地	横須賀市池上4丁目6番1号
開設年月日	平成16年4月29日
敷地面積	11,359.92 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建
床面積	2,625.28 m <sup>2</sup>
施設内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 1階 ロビー、集会室兼体育室（有料）、娯楽室1、娯楽室2、大広間、研修室1、研修室2、プレイルーム</li><li>・ 2階 大会議室（有料）中会議室（有料）、小会議室（有料）、和室（有料）、調理実習室（有料）、学習室</li><li>・ 屋外 多目的広場、駐車場</li></ul>
休館日	年末年始（12月29日～翌年の1月3日）

## 2 指定管理者が行う業務

- (1) コミュニティセンターの使用許可に関すること。
- (2) コミュニティセンターの施設及び設備の維持管理に関すること。
- (3) その他市長が定める業務

## 3 施設の管理運営経費

対象施設の管理運営に係る経費は、指定管理料で賄うことを基本としています。

指定管理料は、市があらかじめ定めた上限額の範囲内で申請団体が提案しました。

## 4 公募から選考までの事務手続

指定管理者を指定しようとするときは、「コミュニティセンター条例」第6条において公募により行うこととなっていますので、次のように事務手続を進めました。

選考委員会設置	令和5年4月1日
公募の周知	令和5年5月25日付 横須賀市公告第106号 令和5年6月1日発行「広報よこすか」に掲載 令和5年6月1日から「横須賀市ホームページ」に掲載
募集要項配布	令和5年6月20日～8月3日
説明会実施	令和5年6月30日 参加団体数3団体 当該施設現地において、申請書類、業務及び建物の仕様等について説明
申請受付	令和5年7月26日～8月3日 期間中の申請 1団体
選考委員会開催	令和5年5月26日（第1回 募集要項等の内容決定） 令和5年10月6日（第2回 公開プレゼンテーション実施） 令和5年10月27日（第3回 選考団体の決定）

## 5 申請団体

申請のあった1団体の概要については次のとおりです。

No.	1
団体名	一般財団法人シティサポートよこすか
所在地	横須賀市
団体の形態	一般財団法人
代表者	代表理事 竹内 英樹
資本金	30 百万円
従業員数	299 人
団体の設立年月	昭和 30 年 9 月
業種(主な業務内容)	サービス業
同種又は類似施設の 管理運営実績	実績あり (現指定管理者)

## 6 指定管理者の選考

### (1) 選考方法

申請団体の選考にあたっては、外部委員3名及び内部委員2名の次の5名からなる選考委員会を設置し、選考委員が各申請団体の提出書類及び公開プレゼンテーション結果に基づいて選考を実施しました。

区分	氏名	役職・所属
委員長	志 村 直 愛	東北芸術工科大学教授 横須賀市市民協働審議会委員長
委員	工 藤 幸 久	横須賀商工会議所理事・事務局長
委員	日比野 勝 治	衣笠地区連合町内会長
委員	村 野 勝	民生局地域支援部 地域コミュニティ支援課長
委員	小 実 優 佳	民生局地域支援部 衣笠行政センター館長

(2) 評価基準及び配点

選考にあたっては、「コミュニティセンター条例」第8条に定める基準をもとに、次の評価項目及びその配点を設定し評価を行いました。

評価項目		配点
基礎項目評価		150点
提案評価		950点 (190点×5名)
(1)	法令遵守	50点 (10点×5名)
(2)	施設管理	50点 (10点×5名)
(3)	利用者への配慮	50点 (10点×5名)
(4)	リスクへの対応	50点 (10点×5名)
(5)	障害者及び男女共同参画への配慮	50点 (10点×5名)
(6)	地域貢献	50点 (10点×5名)
(7)	人員体制	50点 (10点×5名)
(8)	業務への理解及び対応 (部屋毎に異なる業務や時間帯等への理解促進の取り組みや対応の考え方(職員配置含む))	100点 (20点×5名)
(9)	自主事業 (業務の実施及び施設利用を妨げない範囲においてコミュニティセンターの設置目的に合致した自主事業の計画)	100点 (20点×5名)
(10)	利用者対応 (利用者への対応や支援の考え方)	100点 (20点×5名)
(11)	新しい居場所づくり (様々な世代や多様な人々が集う新しい居場所づくりの考え方や工夫)	100点 (20点×5名)

(12)	安全対策 (事故防止や危機管理の取り組み)	100点 (20点×5名)
(13)	指定管理料	100点 (20点×5名)
合計		1,100点

合計 1,100点 (150点+190点×選考委員5名)

※参考

「コミュニティセンター設置条例」第8条(指定管理者の指定)の基準

- (1) 住民の平等な利用が確保されること。
- (2) 事業計画書の内容がセンターの適切な維持及び管理を行うとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画書に沿った管理及び業務を安定して行う物的能力及び人的能力を有していること。

7 選考団体

横須賀市小川町11番地  
 一般財団法人シティサポートよこすか  
 代表理事 竹内 英樹

8 選考理由

基礎項目および管理実績に裏付けられた提案への評価により、委員全員の総配点1,100点満点の60%である660点以上を獲得したため、同施設の指定管理者として適切であると判断し、次の団体を指定管理者として選考しました。

なお、選考委員会による申請団体の評価の結果概要は別紙「指定管理者選考結果内訳」のとおりです。

9 指定期間

令和6年(2024年)4月1日から令和11年(2029年)3月31日まで

10 債務負担行為(収支計画)

債務負担行為額	331,819千円に消費税額及び地方消費税額を加算した額
---------	------------------------------

(参考) 収支計画

指定管理料は現行の消費税額及び地方消費税額を加算した額

331,819 千円×1.1=365,000 千円

収 入

(単位：千円)

項 目	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	計
指定管理料	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	365,000
計	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	365,000

支 出

(単位：千円)

項 目	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	計
人件費	28,408	29,565	29,983	30,414	30,967	149,337
事務費	17,315	17,315	17,315	17,315	17,315	86,575
委託費	11,680	11,680	11,680	11,680	11,680	58,400
その他経費	15,597	14,440	14,022	13,591	13,038	70,688
計	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	365,000

1 結果概要(得点/満点(得点率))

順位	1
団体名	一般財団法人シティサポートよこすか
基礎項目評価	150/150(100%)
提案評価	890/950(93.7%)
合計	1,040/1,100(94.5%)

2 評価内訳

【1位】一般財団法人シティサポートよこすか

指定管理料総額 365,000 千円(消費税額及び地方消費税額を含む。)

評価項目	得点/満点 (得点率)	選考委員会における主な意見
基礎項目評価	150/150 (100%)	
提案評価	890/950 (93.7%)	
(1)法令遵守	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理担当職員の配置や担当所管以外のモニタリングによって、関係法令等の遵守が見込める。</li> <li>また、研修によるスタッフ教育や管理責任者の配置によって個人情報保護法及び本市情報公開条例の趣旨に沿った運用が期待できる。</li> <li>管理におけるリスクの洗い出しがしっかりとされており、それに対する防止策が考えられており評価できる。</li> </ul>
(2)施設管理	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの実績、本団体における他施設を含む豊富な経験に基づいて適正な管理運営が非常に期待される内容となっている。資格取得の推進や、環境への配慮、課題対応等、具体的な管理提案がなされているため、適正な管理が見込まれる。</li> <li>これまでの本施設での運営、管理実績を踏まえ、経験を活かした十分な施設管理を賄える団体であると考えられる。</li> </ul>
(3)利用者への配慮	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な利用者ごとにそれぞれの対応の考えが示され、利用者への配慮を十分に感じられる。</li> <li>長年に亘って地域との信頼関係を築いており、また利用者に寄り添った実施計画が提示されており、信頼できる。</li> </ul>
(4)リスクへの対応	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急事態への具体的な対応が示されているため、緊急事態発生時に適切な行動が期待できる。</li> <li>緊急時対応のための知識がスタッフに定着するための工夫がなされているなど、リスクへの対応が十分検討されている。</li> </ul>

(5) 障害者及び男女共同参画への配慮	40/50 (80%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者雇用や男女共同参画推進における多様な性への具体的対応なども記載されており、非常に期待できる。</li> <li>・現在、障害者就労施設の発注もあるが、近隣地域の障害者団体等との連携を更に進めてもらえるとより良いコミュニティ施設になると考える。</li> <li>・法人としての障害者雇用率や男女共同参画は達成され、本施設に勤務するスタッフ雇用については女性スタッフが多く、女性の雇用促進などしっかりと配慮されている。</li> </ul>
(6) 地域貢献	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常に高い地元雇用をされ、地元発注も十分な実績があり、大変評価できる。子ども向けセミナー、市内小中高の学校への協力・連携や地域団体への貢献といった法人としての取り組みも高く評価できる。</li> <li>・地元団体、住民との長きに亘って築かれた信頼関係が豊富であることが感じられ、今後も高い貢献度の実現が期待できる。</li> </ul>
(7) 人員体制	50/50 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員の雇用、配置と思われる。</li> <li>・必要人員の確保に向けた提案がなされ、適切な配置計画や安心・安全のための各種研修の実施等、安定した人員確保が見込まれる。</li> </ul>
(8) 業務への理解及び対応	100/100 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸室の利用方法について、有料、無料、予約の必要の有無などがすべてのスタッフに理解されており、スタッフを固定せず、どのスタッフでも対応できるように配置されている。</li> <li>・貸出施設が多い中、スタッフの理解促進への取り組みや職員配置、管理・チェックなどが具体的に示されており、適正な管理が見込まれる。</li> </ul>
(9) 自主事業	100/100 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の実績に基づき自主事業が提案され、今回も多く自主事業があり、活性化が期待される。</li> <li>・自主事業はどうしても法人の持ち出しとなる中、新たな利用者の拡大を目指すような提案がなされていて、今後の展開に期待したい。</li> <li>・これまでも利用者本位の自主事業を展開してきた経験から、今後も利用者の意向を踏まえて充実した事業展開ができると感じている。</li> </ul>
(10) 利用者対応	100/100 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの実績もあり、クレーム・トラブル対応の体制がしっかりと確立されていると見受けられる。様々な利用者への対応策等、利用者の利便性向上に向けた提案がなされていて、非常に良い利用者対応が期待できる。</li> <li>・多世代が利用する施設ということで、利用者の世代別に事故予防の対応例などが考えられており、きめ細やかな利用者対応が期待できる。</li> </ul>

(11) 新しい居場所づくり	70/100 (70%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な年代の居場所の考えが提案されていて、地域との交流が期待できる。</li> <li>・もともとコミュニティセンターの指定管理者として実施している講座等があるので、それを踏まえると提案に斬新さはないが、既存の講座を多世代交流につなげる提案もあるため期待したい。今後は民間ならではの発想による企画を望みたい。</li> <li>・あらゆる世代を対象とした相互交流の仕組みをスポーツや音楽などをつかったバラエティに富んだ方法で考えられている。</li> </ul>
(12) 安全対策	100/100 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉センターについても長年の管理経験があるため、高齢者への安全対策は問題ないとする。</li> <li>・小学生や低年齢の子どもに対する対策についても、これまで1年半近くの管理状況からみて対応できていると思う。</li> <li>・土地や地域住民の個性を知り尽くした団体ならではの視点で、十分な安全配慮ができると思われる。</li> </ul>
(13) 指定管理料	80/100 (80%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の削減が難しい中、縮減の徹底の提案がされていると感じる。</li> <li>・物価の高騰など不安要素が大きい中では、提案の金額は適切と考え考える。効果的な予算執行に努めてほしい。</li> <li>・諸物価高騰の昨今、想定が難しい側面もあるが、これまでの実績を踏まえて、そこから質を落とさずに十分なサービス提供がなされることが期待できる。</li> </ul>
合計	1,040/1,100 (94.5%)	